

# 光好ひろゆき

みつよし

編集発行

光好博幸後援会

発行日

令和5年1月

No.11

## 市政報告

市民参加による  
魅力あるまちづくりで  
摂津市に「光」を!

### 新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。

皆様方におかれましては、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は、私の議員活動に対しまして、暖かいご支援とご理解を賜り、心より厚く御礼を申し上げます。また、昨年9月には、摂津市議会副議長を拝命し、身に余る光栄と感じます共に、その責任の重大さに身の引き締まる思いで御座います。

コロナ禍において、昨年は、FIFAワールドカップ・カタール大会が開催され、日本が強豪国に対し、勇気を持って、自身やチームを信じて立ち向かう姿に、日本中が歡喜しました。改めて、スポーツの持つ魅力が世界中に勇気や希望をもたらすことを示し、選手の最後の最後まで諦めない姿で、感動を与えてくれました。

まだまだ、先が見えない状況が続きますが、コロナに負けぬよう、今できることを一つひとつ取り組み、皆様方と一緒に、笑顔で希望に満ちた1年にしたいと考えております。本年も新たな決意と、視座を高く持って、全力で取り組んで参りますので、今後とも、変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、何卒、宜しくお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



摂津市議会議員

光好ひろゆき

新年あけましておめでとうございます。

平素より、摂津市議会議員光好ひろゆき並びに光好ひろゆき後援会の活動に対しまして、多大なるご支援とご協力を賜りますこと、心より厚く御礼を申し上げます。

光好議員は、今年で二期・六年目の活動歴となります。当初より「市民参加による魅力あるまちづくり」を政策理念として掲げ、諸課題に取り組んで参りました活動が功を奏し、市政に於ける「鳥飼まちづくりプロジェクト」の立上に繋がり、現在は専任チームによるまちづくりへの検討が進められております。

私たちの足元も、例外無く「少子高齢化」に起因する諸課題に直面する中、コロナ禍に見舞われて生活基盤を根底から見直さざるを得ない状況に置かれております。このような時にこそ、「市民参加による魅力あるまちづくり」の活動がより必要ではないでしょうか。

光好ひろゆき後援会は、市民の声を市民の代表である光好議員と共に市政に届け、将来も住みやすい地域社会の実現に向け活動して参ります。今後とも何卒ご支援ご協力賜りますことをお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



後援会会長

吉田政和